





環境省では、東京電力福島第一原子力発電所事故以降、放射線に係る健康影響への不安を抱える住民等に対するリスクコミュニケーションを実施するとともに、放射線の健康影響に関する風評を払拭するため、正確な情報を全国に発信しています。今回は、その活動のひとつである“ぐるプロジェクト”の取り組みについてご紹介します。

## 新規プロジェクト“ぐるプロジェクト”キックオフミーティング開催！



学び、知をつむぐ  
人、町、組織をつなぐ  
自分ごととしてつたわる

環境省では、2021年7月15日（木）、放射線の健康影響に関する情報を読み解く力と風評にまどわされない判断力を身につける場を創出するため、新規に“ぐるプロジェクト”を立ち上げるにあたり、キックオフミーティングを開催しました。

プロジェクトの概要について小泉元環境大臣は「風評やデマは良くないことだと分かっているにもかかわらず根強く流布している。それは情報が古いままで固定化されているのが原因。実際には新しい調査や研究結果が発表されているが個々の認識がアップデートされていない。本プロジェクトはそこを改めるアクションの出発点としたい。」として、新プロジェクトのプレゼンテーションを行いました。

その後、大臣とゲストの福島県立医科大学保健科学部 診療放射線科学科 五月女康作先生は学生たちとともに、福島県立医科大学医学部 放射線健康管理学講座主任教授 坪倉正治先生から放射線による遺伝性影響やリスクコミュニケーションについて講義を受講し、正しい情報を得てそれを周囲に伝えていくことの大切さを学びました。

information

ぐるプロジェクト

検索

“ぐるプロジェクト”は、放射線は普段の生活では接する機会が少なく、専門的な情報が多いため、理解するのに時間を要し、多様な媒体から様々な情報が発信される今だからこそ、情報を読み解く力と風評にまどわされない判断力を身につける場を創出するため、新たにプロジェクトとして立ち上げられました。今後、「知る」「学ぶ」「決める」「聴く」「調べる」の5つのテーマで活動に取り組んでいきます。

公式ホームページでは、現在の放射線の健康影響等に関するポータルサイトをベースに、放射線の健康影響について不安を抱えている住民または不安が生じた住民がいつでも使える辞書機能の役割となるコンテンツを格納していきます。また、本プロジェクトの活動報告や取り組みについても順次公開しますので、ぜひご覧ください。

公式ホームページは  
こちらから！

キックオフミーティング  
の詳細、当日の様子を映  
像でご覧になりたい方は  
こちらから！

ラジエーションカレッジについて

ラジエーションカレッジは、全国の大学生、大学院生、専門学校生等を対象に、放射線の健康影響に関する情報のアップデートを図ることを目的として、セミナー受講やアーカイブ視聴で学んでもらい、発信してもらう学びの場を創生するものです。

STEP1 学び

ラジエーションカレッジでは、放射線の基礎、遺伝性影響、リスクコミュニケーションの手法などについて、学校側の要望に応じた内容で、放射線に関するセミナーを全国で開催しています。アーカイブ視聴による自己学習も可能です。

STEP2 発信

セミナーなどから学んだことを発表する場として、課題に対するプレゼンテーションの収録を実施します。プレゼン部門のほか、台詞作成部門があり、発表の場にエントリーすることで学生たちが自分の言葉で学びを発信したり、自分の伝える力を試すことができます。

STEP3 表彰 2022年2月下旬予定

各部門の優秀者は表彰いたします。表彰式では、「プレゼン部門Ⅰ・Ⅱ」の受賞学生によるプレゼン披露、「台詞作成部門」の優秀賞を原案とした動画を上映いたします。

随時情報を更新しています！  
詳しくはホームページをご覧ください！

pickup

セミナー開催報告！

ラジエーションカレッジの一環として、10月12日（火）に福島県立医科大学で学生・職員向けのセミナーが開催されました。通常のラジエーションカレッジのセミナーで扱うような放射線の基礎を中心とした内容と異なり、福島県立医科大学でのセミナーは、放射線の健康影響に関する科学論文を題材にした特別講義とし、放射線に関する情報を読み解く力と風評にまどわされない判断力を身につける構成で行われました。

多くの学生が参加したディスカッションの様子

ディスカッションを受けている登壇者の様子

参加者からも質問があり活発な議論が交わされました